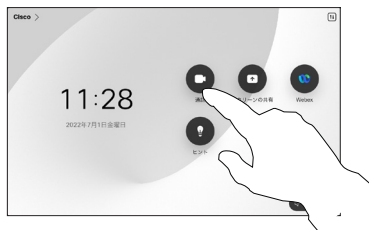


Cisco Room シリーズ タッチコントローラ クイック リファレンス ガイド RoomOS 11.1

通話の発信

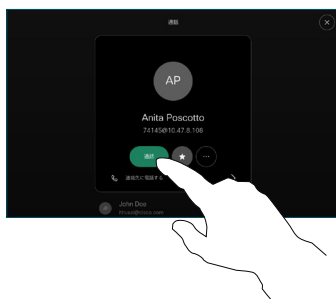
- 1 [通話 (Call)] ボタンをタップします。



- 2 [お気に入り (Favorites)] をタップし、[最近の履歴 (Recents)] または [ディレクトリ (Directory)] をタップし、下にスクロールして、連絡先を検索します。

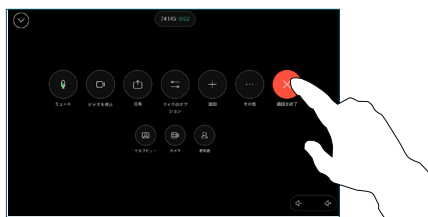


- 3 そのエントリをタップしたら、緑の[通話(Call)] ボタンをタップします。



- 4 通話が発信されます。

通話を終了するには、赤色の通話の終了ボタンをタップします。

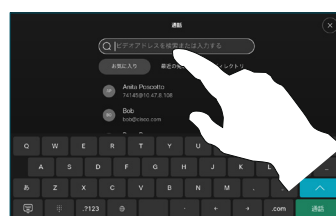


名前、番号、または住所を使用して発信する

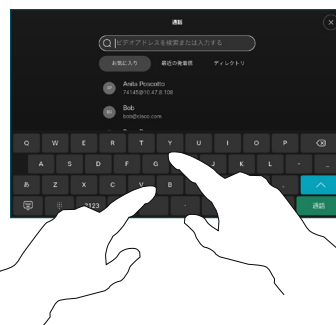
- 1 [通話(Call)] ボタンをタップします。



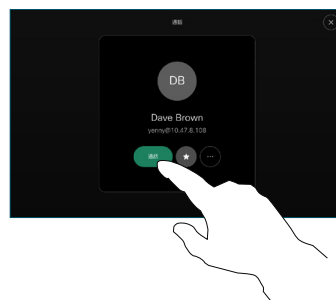
- 2 [検索] フィールドをタップします。これにより、キーボードが開きます。



- 3 名前、番号、またはアドレスを入力します。入力したとおりに、一致するものや候補が表示されます。正確に一致するものがリストに表示されたら、それをタップします。表示されない場合は入力を続けます。

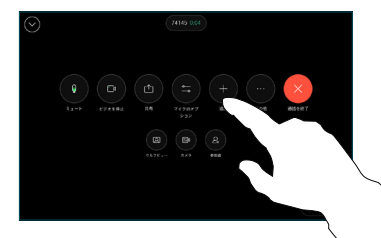


- 4 連絡先を見つけて選択したら、緑色の[通話(Call)] ボタンをタップし、通話します。



ビデオ会議の開始

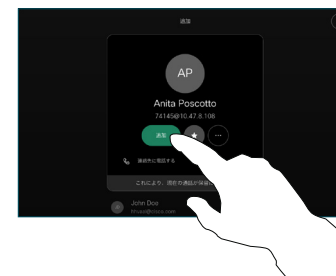
- 1 通話中に[追加] をタップします。



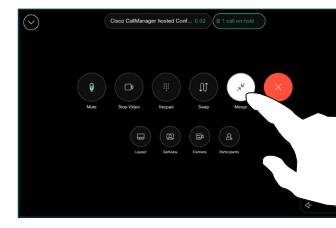
- 2 次に電話する相手を探して選択します。



- 3 連絡先カードで[追加(Add)] をタップします。



- 4 呼び制御で[マージ (Merge)] をタップして、新しい通話を既存の通話に追加します。電話会議が確立しました。



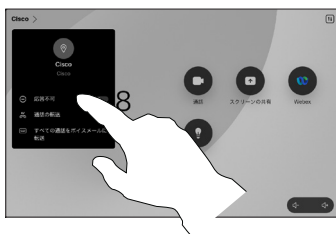
繰り返して他の連絡先を追加します。

通話の転送と着信拒否

1 左上端の名前をタップします。



2 いずれかの機能をアクティブ/非アクティブします。完了したらメニュー以外の場所をタップします。



近接通信を使用したコンテンツ共有

PCで近接通信をオンに設定して他のユーザとワイヤレスでコンテンツを共有します。また、有効な場合は、Miracast® または AirPlay を使用すると、ワイヤレスで共有できます。

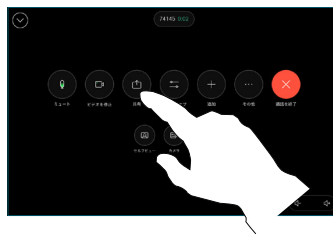
非通話時にコンテンツを共有する

外線電話時にコンテンツを共有する場合は、ソースを接続し、スイッチがオンになっていることを確認したら、[画面共有 (Share screen)] をタップします。その後、ソースを選択して、[表示 (View)] をタップします。

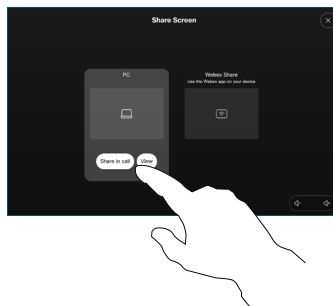


通話中にコンテンツを共有する

1 ケーブルを使用する場合は、ソースを接続し、スイッチがオンになっていることを確認します。通話中、呼び制御を開き、[共有 (Share)] をタップします。

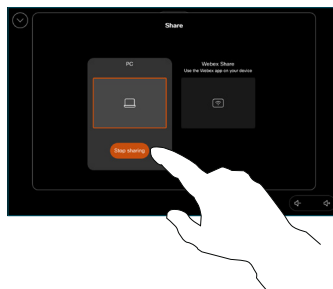


2 ソースを選択します。プレビュー用に [表示 (View)] をタップし、準備ができたなら、[共有 (Share)] をタップします。



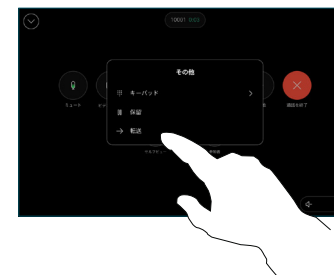
または、[通話での共有 (Share in Call)] をタップして、すぐに共有します。

3 共有を修了するには、[共有の停止 (Stop sharing)] をタップします。



継続中のコールを転送する

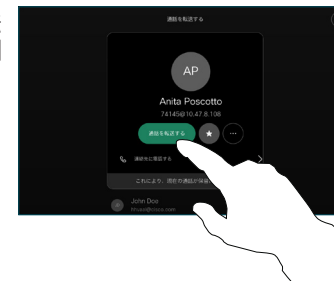
1 通話中に、呼び制御を開き、[詳細 (More)] をタップします。その後、[転送 (Transfer)] をタップします。現在の通話が保留になります。



2 連絡先を検索して選択します。



3 緑色の [通話の転送 (Transfer call)] ボタンをタップします。相手と話して転送が行われたことを確認します。転送先では保留中のままになります。



4 [転送を完了] をタップします。

